

かたの 市議会だより



2024/11/1 第214号



公共交通・外出支援の これからの考える



写真：(右上) 寺・神宮寺・東倉治・森南地区巡回バス
(左下) 北部巡回バス実証運行(※)
「おりひめバス」

※継続的に運行が可能かどうかを検証するため、試験的に1～3年間の運行を実施するもの

目次

- 2 議会のあらまし
- 3-6 一般質問
- 7 重点テーマに係る所管事務調査について
- 8-9 議会で決めたこと
- 10 閉会中の主な委員会等活動



就任のごあいさつ
議長 三浦 美代子

令和6年第5回議会定例会において、第54代交野市議会議長に就任いたしました。
「二元代表制」のもと、市議会の役割を果たすとともに、市民の皆様から信頼される議会運営に取り組んでまいります。



(二次元コード)

星のあまん

おりひめちゃん



令和6年 第4回議会(臨時会)・第5回 議会(定例会)が開かれました

第4回議会(臨時会)

第4回議会は、8月5日の1日間を会期として開会されました。

「令和6年度一般会計補正予算(第3号)」を総務文教常任委員会に付託し、委員会の審査報告後、採決を行い、可決しました。

以上で、第4回議会は閉会しました。

第5回議会(定例会)

第5回議会は、9月2日から10月2日までの31日間を会期として開会されました。

初日から2日間で議長・副議長、監査委員(議会選出)、各委員会委員、派遣委員を選出し、新たな体制での運営がスタートしました。

4日から本格的な議案審査が始まり、5件の報告案件を受け、「副市長の選任」など3件の人事案件を同意しました。また、「地酒等による乾杯を推進する条例の制定」など6議案を総務文教常任委員会に、「財産の取得(救助工作車II型の購入)」など17議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。

9月13、17、18日には、市政全般に対する一般質問(3〜6ページ参照)を行いました。

最終日10月2日には、2常任委員会からの付託案件審査報告後、付託されていた案件のうち、5つの決算を閉会中の継続審査とし、その他すべての議案を認定又は可決しました。また、意見書1件を可決しました。最後に、「議員の派遣」並びに議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を閉会中の継続調査とすることを決定し、第5回議会は閉会しました。

(案件の内容及び結果は8〜6ページをご覧ください。)

■議会の役員と各委員会の委員

議長：三浦美代子		副議長：藤田 茉里		監査委員(議会選出)：坂本 顕	
委員会名	委員長	副委員長	委員		
議会運営委員会	野口 陽輔	松永 隆太	岡田 智里・皿海	ふみ・松村 紘子・中谷 政人	
総務文教常任委員会	中谷 政人	安部 敬子	黒田 実・岡田 伴昌・堀 天地・松永 隆太 藤田 茉里・山下 千穂		
都市環境福祉常任委員会	松村 紘子	岡田 智里	野口 陽輔・坂本 顕・松本 直高・皿海	ふみ	三浦美代子

■議会選出の派遣議員・委員

四條畷市交野市清掃施設組合議会	野口 陽輔・岡田 伴昌・松永 隆太・松本 直高・皿海 ふみ 山下 千穂
北河内4市リサイクル施設組合議会	黒田 実・堀 天地
東部大阪治水対策促進議会協議会	岡田 智里・安部 敬子・松村 紘子
片町線複線化促進期成同盟会	岡田 伴昌・三浦美代子
交野市都市計画審議会	黒田 実・堀 天地・松本 直高・皿海 ふみ・松村 紘子
交野市基本構想審議会	野口 陽輔・岡田 智里・坂本 顕・藤田 茉里・中谷 政人

一般質問（令和6年第5回議会定例会）

市民クラブ



黒田 実



野口 陽輔

教育行政について ほか

公共施設の老朽化問題について

問 星田小学校、郡津小学校などはこの20年で概ね築70年となるが、学校の20か年計画では全て改修としていく。改修の概算費用は。

答 市の負担として一校あたり約4億円を想定。

問 建替えによりランニングコスト（以下、RCC）も変わると考えるが。

答 RCCの効率化や施設の機能向上などを踏まえた検討は必要。

意見 RCCは数十年で億単位の額となる。改修費は11校で44億円となり多額の費用。建替え、改修は数十年単位で考えるべきところ、市の答弁はこの20年間の説明のみ。

改修をしても、その先一気に建替えの時期



星田小学校

会に示すべき。

星の里いわねの現状と今後について

問 計画では令和6年の利用者数は、12万5千人となっているが現状は。

答 令和6年度の見込み数は8万9千人である。

意見 星のブランコとの連携を強化しエリアの活性化に努めてほしい。

問 駐車場有料化の試行がなされているが、手続きの複雑さなど市民から苦情がでている。今後の方向性は。

答 12月末までを試行期間としており、その後、協議・検討をしていく。

意見 市内公共施設全体の駐車場の在り方を先に検討すべき。

路線バス廃止の経緯と今後について

問 京阪バスからの一部路線廃止通知について市から通知撤回の申し出はしたのか。

答 撤回の申し出はしていない。

意見 トップ会談を行い、廃止の時期を遅らせ、その間、代替策を検討するなどできたのではないか。今後は定期的なトップ会談を求める。

となり負担も急増する。建設や改修の費用だけでなくRCCなども含めた試算を議

チームみんなの交野



松永 隆太



坂本 顕

消防広域化について ほか

問 過去に協議が行われた消防広域化についての交野市の結論とその理由について。

答 事務委託の場合、権限が受託団体に移行されるため市や議会の権限が及ばない可能性を懸念。既存の一部事務組合に参画する場合、枚方、寝屋川での現行15%の均等割は到底受け入れられない。



消防本部

問 今後消防力の強化は必要だがこれまでの消防定数の推移は。

答 原田市長以降増やし続けてきたが、前市長以降定数は変わっていない。

地域公共交通について

問 京阪バスの廃止により代替となる有料バスを走らせる場合、第二種免許の運転手確保が難しいと聞いて

いるが。
答 既存の交通事業者による第二種免許保有者による輸送サービス

の提供が困難な場合、地域公共交通会議によりその路線が公共交通事業の継続の必要性が認められ、道路運送法の登録を受け、安全上の措置が講じられた家用有償旅客運送の活用が可能であれば、第一種免許でも大臣認定講習の受講した運転士は、その路線の乗務が可能と聞いている。

要望 以前とは町の姿も変わっている。この機会に地域住民の声を聞き利用しやすいルートやバス停等の検討をお願いしたい。

学力テストについて

問 今年度の全国学力学習状況調査の結果を踏まえ、小中一貫教育について市長の考えは。

答 交野市の学力テスト結果は、小学校が平均以下、中学校が平均以上であり小中一貫教育の良さである「ギャップの解消」とは真逆。学校統廃合と言えなかったため小中一貫校と言っていたと考える。まずは小学生の基礎学力向上のため学習環境づくりがはるかに重要と考える。

日本共産党



血海 ふみ



藤田 茉莉

京阪バス路線廃止への対応について ほか

線網の整備等をしていきたい。

北陸新幹線延伸の影響について

問 来年3月の京阪バス路線廃止をうけ、市が代わりのバスを運行することだが、交野南部線などの通勤・通学の時間帯や人数にも対応できるのか。

答 通勤・通学の時間帯に対応できるように、マイクロバス等の中型車両での運行を基本に検討する。

問 この機に市民のニーズに沿ったルート等を検討してほしい。藤が尾・妙見坂方面から河内磐船駅への運行など検討できないか。

答 京阪バス廃止後、切れ目ない移動手段の確保が最優先で、路線の変更等は時間的制約があり難しい。運行後は状況に応じて検討する。

問 利用しやすいバスの実現にむけた市長の決意は。

答 まずは既存路線の維持を基本と



京阪バス

するが、今後できる限り市民の視界に立ち路網の整備等をしていきたい。

問 8月に北陸新幹線の詳細駅位置・ルート図（案）等が示され、交野市内をシールドトンネルで通過すると書かれているが、懸念することは。

答 市の水道水源の8割が地下水で、市民生活の生命線である。そのため枯渇や水位低下は絶対に避けなければならぬ。

問 交野市内はシールド工法でトンネルが建設予定だが、水位の低下や陥没事故の危険性が指摘されている。市の認識は。

答 この工法は地下水位に与える影響が少ないとされるが、大深度の施工事例は少なく、地下水脈へ影響を与える可能性もある。

問 鉄道運輸機構が地下水調査をしない場合、市はどの程度なのか。

答 市として機構に地下水調査の実施を強く求めるが、調査せず工事が進められるなら法の範囲内であらゆる行動を取っていく。

にじいろ 対話の会



松村 紘子



安部 敬子

安心安全のまちづくり・職務環境の改善・農業振興・教育行政について ほか

要望 大阪工口農産物も活用し有機農業に近づけていくことが重要。豊かな自然、農地と農家を守る事に注力する。

地域公共交通について

問 令和7年3月予定で京阪バス路線を廃止する通知が事業者よりあったが、どの路線か。

答 交野南部線、津田サイエンスヒルズ線一部、津田香里線一部、寝屋川団地線一部の4路線。

問 市が今後進める方向性は。

答 既存路線継続のため移動手段を確保するよう検討している。

要望 できる限り現状の便数維持を求める。

問 星田山手地区からバス停の継続維持の声があるが。

答 住民の意向に沿って路線継続を検討する。

問 今後地域公共交通計画の策定予定はあるか。

答 策定に向けて検討する。

要望 今後市民説明会など丁寧な説明を求める。

農業振興について

問 有機農業への考え方と国の補助金活用の可能性は。

答 農業者負担が増えるため、取り組むことは困難。

給食費無償化とオーガニック導入について

問 オーガニック給食の導入について考え方は。

答 交野産野菜は農業や化学肥料の使用量を通常の5割以下に低減した大阪工口農産物の認証を受けたものが多く、今後も活用していく。オーガニックについては12月の献立表で情報発信予定。

問 精製塩をミネラル豊富な自然塩に変更する費用は。

答 精製塩の購入費用は21,000円、天然塩になると63,000円。

要望 一日だけでもオーガニック給食の導入を。また精製塩を自然塩に変更を。

その他

中・細街路の整備計画、職員の熱中症対策、交野みらい学園について



大阪工口農産物の認証表示

大阪維新の会



岡田 智里



岡田 伴昌



堀 天地

星田交番の移転について

ほか

問 令和6年度大阪府政に係る市町村の諸課題についての意見交換会での府警本部からの回答は

答 星田

駅北に用地を準備して頂いており優先度合いについて検討しているというもの



星田交番

基幹相談支援センターについて

問 障がい福祉の総合相談窓口として明確に発信する必要があると考えるが

答 今後は、館内掲示、HP見直し、SNS活用等発信に努める

問 当該事業及び業務の現況は

答 平成26年度より業務委託

託、現在は市の直営にて運営

問 今後の方向性は

答 現在、あり方について検討。今年度は市全体の相談支援体制について、現状把握と課題の洗い出し、それを踏まえた各相談事業における内容や役割分担の整理を行っている

要望 交野市が抱える課題に合わせ進めて頂きたい

放課後児童会の昼食提供について

問 本年の夏休みからお弁当の配食対応が開始されたが、利用実績等は

答 1か月間の注文総数は400食程度、1日で概ね20食程度

問 児童や保護者から寄せられたご意見は

答 インターネット登録に関することや、お弁当の内容等について

問 地域の就労支援など障がい福祉サービス事業所や地元の飲食事業等との連携について見解は

答 幅広く登録してもらおうことで

昼食メニューが増え、低価格提供の可能性も見込まれ、商業振興や雇用創出にも寄与されることが想定

問 本事業の周知方法は

答 配食サービス事業者へのPRについては課題として認識。有効的な発信方法については創意工夫する

問 長期休業期間外の土曜日や午前中の下校日等のお弁当の配食対応は

答 配食サービス事業者等の意見を聞きながら可能性について検討

要望 地域の様々な社会資源や保護者と連携し子どもたちの育成支援を

行財政運営について

入札制度の状況について

問 入札の不調・中止の件数は

答 令和4年度14件、令和5年度17件、令和6年度は9月で30件

問 不調・中止は市の不利益になりかねない。減らす対策等の取組は

答 参加条件等の見直しも想定。案件の周知、工期の確保等の対策を講じてまいりたい

その他

通学路の安全の確保について

会派無所属 松本 直高



防犯まちづくりについて

問 生活

安全都市宣言後、犯罪発生率が悪化しているところ市の対策は？

答 条例改正や計画策定も視野に入れて新事業を検討します。

意見 宣言が看板倒れとならないよう真摯な対応を求めます。



生活安全都市宣言

財政健全化について

問 基金の債券投資について期末の取引価格も示してはどうか？

答 必要ないと考えております。

問 緊急防災減災事業債等の償還期間中に用途の変更や廃止するなどのようなことになるのか？

答 残額を一括で繰上償還する必要がございます。

意見 やましいことでも無いならば正々堂々と情報を開示して説明責任を果たせば良い。

公明党



中谷 政人



山下 千穂



三浦美代子

带状疱疹ワクチンの助成について ほか

問 国が带状疱疹ワクチンを定期接種化する方針を固めたとのこと。市の検討状況は？

答 当該ワクチンの有効性と安全性が確認され、定期接種に含める方針となったが、対象年齢や接種期間等は議論を経て決定する予定。今後動向を注視し市民への周知等を図る。

要望 速やかに実施できる体制整備、市費の助成など接種しやすい費用設定を要望する。

多胎児への支援について

問 多胎児の子育ては、同時期に必要な物品等が重なり経済的負担も大きい。助成金交付等支援の考へは？

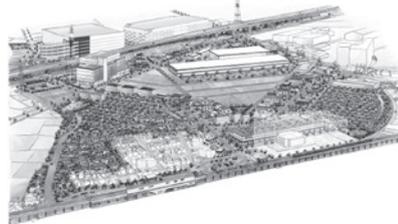
答 多胎児世帯への経済的支援については、複数の子どもを育てている世帯と同様、多子世帯による負担軽減のため、給付金の増額や加算、保育料等の減免等を行って

査研究する。

星田駅北エリア内公園の遊具について

問 当該地区においては住居が多く、子供達が遊べる遊具設置が必要であると考えますが、今後の見通しは？

答 当該地区で住居が多く整備され、多くの市民が居住すると想定される。今後組織される自治組織からの意見を聞き、遊具の設置について検討したい。



星田北・星田駅北区画整理事業パース

要望 前向きに検討されることを要望する。

財政健全化、とりわけ緊急防災減災事業債（緊急防災）について

問 緊急防災は有利な事業債であり、

いる。経済的支援については公平性の観点等を含め、他

市事例を調

うまく活用すれば、市にとって財政的なメリットが多いと考える。交付税措置の手法についてお聞きする。

答 元利償還金の一部が交付税において措置される場合、事業債の発行額に対して各年度の償還額が個別に基準財政需要額の中で算定されるため、発行額が増えれば交付税措置される額も増加する仕組みになる。

問 交付税は一般財源であり、結果的に何に充当されていても確認できない。措置された交付税が毎年度公債費に充当されるための方法はあるのか？

答 地方交付税は補助金等と異なり、各々の品目に分けるものではないが、公債費等発行額に応じて算定されるものは、償還金額が将来にわたり計算でき、その財源として明確に区分する必要がある。毎年度の予算編成時、管理している公債台帳と地方財政措置として算入される交付税及び臨時財政対策債の増減とを連動させ予算編成を行っている。

議長の選挙等について

交野市議会では、申し合わせ事項（議会運営をスムーズに行うための内部的な取り決め）に基づき、1年ごとに議長が辞職し、改めて選挙をしています。また、副議長や監査委員、他の役員等も併せて選出し直しています。

議長の選挙とは？

議長の選挙は、一般的にイメージされる選挙（市長選挙等）と少し異なります。全議員が候補者であり、かつ、有権者として、議長を選びます。選挙の方法は、次の2種類があります。

△投票▽

一般的な選挙と同様に、議長にしたい議員の氏名を用紙に書いて投票箱に入れます。投票が終わり次第その場で開票を行い、得票数が同じ議員がいる場合は、くじ引きで当選者を決定します。

△指名推選▽

ある議員が別の議員を推して、議長を決定します。選挙は原則として投票で行いますが、手順が煩雑であるため、出席議員全員に異議がない場合は、指名推選により簡易的に選挙を済ませることが出来ます。

重点テーマに係る所管事務調査について 〈後編〉

交野市議会では、各常任委員会において、重点テーマを設定し、概ね1年かけて所管事務調査を実施しています。

令和6年8月14日開催の全員協議会にて、この1年間の取り組みについての報告及び市に対する提言を行いました。

※今回及び過去の調査報告書を、市議会HPに掲載しております。

所管事務調査とは？

所管事務調査とは、委員会が所管する事務について、自主的に行う調査のことを言います。

「重点テーマに係る所管事務調査」では、先進市視察や意見交換会等を積極的に行い、市に対して調査内容を踏まえた提言を実施しています。

総務文教常任委員会
・A-1の活用について

【背景・課題】

・国は令和4年にA-1戦略2022を発表しており、交野市においても、市民の利便性向上や職員の業務負担軽減にA-1が寄与すると考えられる。その一方で、市の情報政策はDXが主となっており、A-1導入を進める仕組みがない。

【市への提言（抜粋・要約）】

・情報政策として、国の地域情報化アドバイザー派遣制度を活用し、調査・研究・事例検討を行い、将来的にA-1導入を進める仕組みづくりをおこなうことを求める。



都市環境福祉常任委員会
・地域共生社会の実現に向けた取組みについて

【背景・課題】

・ヤングケアラーや8050問題等、近年の複雑・複合化した課題に対応する仕組みとして、地域共生社会の実現が求められている。

【市への提言（抜粋・要約）】

・市民は、進んで相談に来るとは限らず、能動的に悩みの声を拾う仕組みづくりを求める。
・地域共生社会は、福祉部だけの課題ではなく、市全体の連携体制づくりを求める。
・地域や民間事業者と接点のある部署が主体となつて、世代や属性の壁を取り払った参加支援・地域づくり事業の展開を求める。



議会キーワード

第5回議会定例会の議案（8～9ページ）に関わる用語をピックアップしてご説明します。

△議員提出議案とは？▽

議員が議会に提出する議案のことです。条例の制定・改正などの議案は、市の執行部（市長）から提出されることが大半ですが、議員からも同様に提案することが可能です。ただし、予算や副市長の選任など一部の議案は、議員には提案権がありません。

また、国や府に要望を述べる「意見書」や、議会の意思を対外的に表明する「決議」など、議会としての意思決定に関わる議案も、議員から提出されます。

△修正案とは？▽

市長や他の議員が提出した議案（原案）に対して、一部修正を提案するものです。本会議において修正の動議をする場合、2人以上の議員が連署して提出する必要がありますが、委員会においては1人でも提案することができます。

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議73号	訴えの提起	本市所有のがらと川の河川敷を被告が権限なく金属くず等で占有しており、対象土地の工作物等取去土地明渡請求及び占用料相当損害金請求の訴えを提起するもの	可決○	可決○
議74号	財産の取得（救助工作車Ⅱ型の購入）	車両更新のため、制限付一般競争入札による、救助工作車Ⅱ型の購入	可決○	可決○
議76号	令和5年度交野市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分	令和5年度決算における未処分利益剰余金の残高9億8,128万2,932円のうち、2億円を減債積立金に積立てするもの	可決○	可決○

その他の議案

案 件 名		概 要	本会議 結果
選1号	交野市議会議長の選挙	〔三浦 美代子〕議員が当選	当選
選2号	交野市議会副議長の選挙	〔藤田 茉莉〕議員が当選	当選
議78号	監査委員の選任	〔坂本 顕〕氏の選任	同意○ ※1
	交野市議会議会運営委員会の委員の定数	議会運営委員会の委員の定数を7名とするもの	決定
	交野市議会議会運営委員会の委員の選任	(P2「議会の役員と各委員会の委員」を参照)	選任
	交野市議会常任委員会の委員の選任	//	選任
選3号	四條畷市交野市清掃施設組合議会の議員の選挙	(P2「議会選出の派遣議員・委員」を参照)	当選
選4号	北河内4市リサイクル施設組合議会の議員の選挙	//	当選
	議会選出の派遣委員の選任	//	選任
	議席の変更	議長の選挙に伴い、議席を変更するもの	決定
報9号	令和5年度交野市健全化判断比率の報告	実質赤字額なし、連結実質赤字額なし、実質公債比率6.1%、将来負担比率31.0%	報告
報10号	令和5年度交野市水道事業会計資金不足比率の報告	資金剰余額が生じることにより資金不足がなく、資金不足比率なし	報告
報11号	令和5年度交野市下水道事業会計資金不足比率の報告	資金剰余額が生じることにより資金不足がなく、資金不足比率なし	報告
報12号	専決処分事項報告(和解及び損害賠償の額の決定)	公用自転車にて相手方車両に接触し破損させた件における示談成立	報告
報13号	専決処分事項報告(和解及び損害賠償の額の決定)	公用車で直進中、公用車左後方に相手方車両右前方部が接触し、双方の車両が破損した事故における示談成立	報告
議52号	副市長の選任	〔山添 学〕氏の選任	同意○
議53号	教育委員会委員の任命	前任者の任期満了に伴う後任者〔秋山 深幸〕氏の選任	同意○
議54号	固定資産評価審査委員会委員の選任	任期満了に伴う〔吉田 良信〕氏の選任	同意○
議員6号	性暴力支援センター・大阪SACHICOの存続と体制強化を求める意見書の提出	阪南中央病院から退去を求められている性暴力支援センター・大阪SACHICOの活動拠点と運営費用を確保するとともに、公的病院を拠点とするワンストップ支援センターの設置を求めるもの	可決○
	議員の派遣	副議長の職にある議員の派遣ほか	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	決定
	常任委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	決定

※案件番号の「議」は議案、「選」は選挙、「報」は報告、「議員」は議員提出議案を意味します。

※結果欄の「継続」は閉会中に常任委員会で継続審査することを意味します。

※結果欄の「◎」は満場一致、「○」は賛成多数を意味します。

※1 地方自治法第117条の除外の規定により、坂本顕議員は採決に参加していません。

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況 (○賛成 ×反対)														
	市民		維新			み交		共産		対話		公明			
案 件 名	黒田	野口	岡田伴	堀	岡田智	坂本	松永	松本	血海	藤田	安部	松村	山下	中谷	三浦
(議案第52号) 副市長の選任	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第64号) 交野市税条例の一部を改正する条例	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第66号) 交野市立学校に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
(議案第69号) 大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
(議案第77号) 令和6年度交野市一般会計補正予算(第4号)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「市民」は市民クラブ、「維新」は大阪維新の会、「み交」はチームみんなの交野、空欄は会派無所属、「共産」は日本共産党、「対話」はにじいろ対話の会、「公明」は公明党です。

※1 三浦議員は議長として立場上、採決には参加していません。

議会で決めたこと

令和6年第4回議会臨時会（8月5日）

総務文教常任委員会に付託した議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議51号 令和6年度交野市一般会計補正予算（第3号）	歳入歳出それぞれ1億9,253万3千円の増額補正（新たに住民税非課税等となる世帯に対する臨時特別給付金給付事業ほか）	可決○	可決○

令和6年第5回議会定例会（9月2日～10月2日）

総務文教常任委員会に付託した議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議55号 令和5年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	歳入総額315億8,642万6千円、歳出総額309億9,965万1千円	継続	継続
議58号 令和5年度交野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額2億5,132万3千円、歳出総額、2億5,132万3千円	継続	継続
議62号 交野市地酒等による乾杯を推進する条例の制定	本市で製造等される日本酒その他酒類及び清涼飲料水による乾杯を推進することにより、地酒等の普及を通じた地域産業の活性化及び郷土愛の醸成を目的に制定するもの	可決○	可決○
議66号 交野市立学校に関する条例の一部を改正する条例	交野市立交野みらい学園の設置に伴う、関連する条例の所要の改正	可決○	可決○
議75号 財産の取得の変更（災害用トイレトラックの購入）	当初導入予定の車両を変更したことにより、契約金額を130万7,590円減額し、2,654万7,280円に変更するもの	可決○	可決○
議77号 令和6年度交野市一般会計補正予算（第4号）	歳入歳出それぞれ1億6,677万3千円の増額補正（京阪バス路線廃止に伴う緊急対策事業ほか）、繰越明許費の追加、債務負担行為の追加並びに地方債の追加及び変更	可決○	可決○
令和6年度交野市一般会計補正予算（第4号）に対する修正案	「交野市立第一中学校解体工事設計業務」及び「星の里いわふねエリア整備事業」に係る歳出（合計5,533万3千円）を削除し、併せて関連する項目を修正するもの	否決	—

都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議56号 令和5年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額76億3,228万8千円、歳出総額76億1,622万5千円	継続	継続
議57号 令和5年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額66億1,331万9千円、歳出総額65億8,044万1千円	継続	継続
議59号 令和5年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額18億1,501万5千円、歳出総額16億6,287万9千円	継続	継続
議60号 令和5年度交野市水道事業会計決算認定	総事業収益13億5,455万2,707円、事業費用14億262万901円、純損失4,806万8,194円	認定○	認定○
議61号 令和5年度交野市下水道事業会計決算認定	総事業収益14億8,881万8,812円、事業費用12億324万7,724円、純利益2億8,557万1,088円	認定○	認定○
議63号 交野市地域密着型サービス運営及び介護予防事業運営審議会条例の一部を改正する条例	「介護保険法」の一部改正に伴う所要の改正	可決○	可決○
議64号 交野市税条例の一部を改正する条例	都市計画税の課税対象区域として、市街化調整区域内の地区計画区域のうち、開発許可等のあった区域を新たに追加するもの	可決○	可決○
議65号 交野市手数料徴収条例の一部を改正する条例	「介護保険法」の一部改正に伴う所要の改正	可決○	可決○
議67号 交野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	「国民健康保険法」の一部改正に伴う所要の改正等	可決○	可決○
議68号 交野市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	市長が水道事業管理者の権限を担うことで、組織力の強化を図り、また、市長部局と水道局の効率的な事業運営を図るもの	可決○	可決○
議69号 大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議	「高齢者の医療の確保に関する法律」の一部改正に伴い、「大阪府後期高齢者医療広域連合規約」の一部を変更するため、関係市町村との協議を行うもの	可決○	可決○
議70号 大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議	大阪広域水道企業団の共同処理する事務に、新たに5団体を追加するため、関係市町村との協議を行うもの	可決○	可決○
議71号 訴えの提起	本市が管理するがらと川の河川敷を被告が権限なく生コンプラント等で占有しており、占用料相当損害金請求の訴えを提起するもの	可決○	可決○
議72号 訴えの提起	本市が管理するがらと川の河川敷を被告が権限なく金属くす等で占有しており、占用料相当損害金請求の訴えを提起するもの	可決○	可決○

議会運営委員会

- ・令和6年第5回議会定例会の運営について
- ・申し合わせ事項の改正について ほか

6月27日、7月25日、8月26日開催



総務文教常任委員会

- ・AIの活用について

7月12日、25日開催



全員協議会

- ・本市における北陸新幹線の動きについて
- ・星の里いわふねを中心としたエリアマネジメントについて ほか

7月10日、8月14日開催



都市環境福祉常任委員会

- ・地域共生社会の実現に向けた取組みについて

7月9日、24日、8月5日開催



広報委員会

- ・議会だよりの発行について ほか

6月27日、7月10日開催



次回定例会の予定
～議会の傍聴にお越しください～

11月21日（木）議会運営委員会
11月28日（木）本会議（議案上程）
12月4日（水）議会運営委員会
12月6日（金）、9日（月）、10日（火）本会議（一般質問）
12月12日（木）総務文教常任委員会
12月13日（金）都市環境福祉常任委員会
12月23日（月）本会議最終日（委員長報告・採決）
※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。